

自然環境論Ⅱ（教職）

科目ナンバリング ESS-202
選択 2単位

永井 リサ

1. 授業の概要(ねらい)

この「自然環境論Ⅱ」では、アジア地域を中心とした世界各地の「世界自然遺産」について取り上げ、各地域における自然資源劣化状況や絶滅に瀕する野生動物に関する話題を通じて、環境問題への理解を深めます。

2. 授業の到達目標

人と自然環境との関係について「世界自然遺産」を取り巻く問題を通じて多角度から考察し、複合的視点の獲得を目指します。

3. 成績評価の方法および基準

平常点(30%)、課題提出(20%)、最終期末試験(50%)として、総合的に評価します。講義中に参考文献や準備学習の課題等についても指示します。また、出席を重視します。

4. 教科書・参考文献

参考文献

NPO法人世界遺産アカデミー 世界遺産大事典(上・下) マイナビ出版

5. 準備学習の内容

講義中に指示する参考文献、配布するプリント等をよく読むこと。

6. その他履修上の注意事項

出席率や授業中での参加度を重視します。

7. 授業内容

- 【第1回】 オリエンテーション
- 【第2回】 環境と人の歴史①
- 【第3回】 環境と人の歴史②
- 【第4回】 世界自然遺産(アジア地域)①
- 【第5回】 世界自然遺産(アジア地域)②
- 【第6回】 世界自然遺産(アジア地域)③
- 【第7回】 世界自然遺産(アジア地域)④
- 【第8回】 中間総括、自分の興味のある「世界遺産」について調べてみよう
- 【第9回】 世界自然遺産(その他の地域)①
- 【第10回】 世界自然遺産(その他の地域)②
- 【第11回】 世界自然遺産(その他の地域)③
- 【第12回】 複合遺産について
- 【第13回】 危機遺産について
- 【第14回】 「負の遺産(未来への教訓)」について
- 【第15回】 総括・まとめ